

# 人事

12月定例会において、次のとおり推薦することになりました。

「教育委員」  
(任期：平成24年12月14日～平成28年12月13日)  
川島陽子氏

## 白石市議会会議録を公開しています。

白石市議会 会議録 **検索**

市議会のホームページに会議録を公開しております。このページでは、【ことばでさがす】を選ぶと、キーワード入力により効率よく目的の会議録を探ることができます。また、身近なキーワードとして【介護保険】【きょうすくくん】などその言葉をクリックするか、会議・発言者・期間で探すこともできます。どうぞご覧ください。

# 議員提案

12月定例会最終日(12月17日)の本会議に議員提案として次の議案が上程され、表決の結果、全会一致で可決され、意見書については関係機関に送付されました。

◎議提第3号「白石市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」について

この改正案については、市長はじめ市三役給与の減額措置継続の条例改正が本定例会に提案されており、昨今の経済状況を考えた時、やはり議員も市民の代表であるということ踏まえ、現在実施している議員月額報酬の2.5%を減額調整する措置を、平成26年12月まで2力年継続しようとするものである。

◎議提第4号「白石市議会議規則の一部を改正する規則」について

◎議提第5号「白石市議会委員

員会条例の一部を改正する条例」について

◎議提第6号「白石市議会議政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例」について  
地方公共団体の議会及び自治体の長による適切な権限の行使を確保するとともに、住民自治のさらなる充実を図るため、平成24年9月5日、地方自治法の一部を改正する法律が公布されたため、今回関係する条例・規則を改正するものである。

◎議提第7号「県の乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書」について

現在、宮城県の乳幼児医療費助成制度は通院が2歳まで、入院が就学前までを対象としているが、これらは全国で最低の4県のうちの1つである。県内市町村では、宮城県の制度が不十分だとし、各自治体独自で年齢を引き上げ助成しているのが現状である。

このため自治体の経済的負担はかなり重いものになっており、医療費の助成は切実な

問題となっている。

子どもを安心して産み育てることができるとは、地方制度の実現を目指すには、地方制度の安定化が必要であり、そのためには県による支援が不可欠であると考える。

よって、宮城県による乳幼児医療費助成制度の通院助成年齢を、義務教育就学前まで拡充するよう強く要望するため、宮城県知事に意見書を提出しようとするものである。

◎議提第8号「北朝鮮のミサイル発射に対する抗議と国に毅然とした対応を求める意見書」

# おわび

平成24年10月31日発行の第167号に次のような誤りがありました。おわびして訂正いたします。

「人権擁護委員」

佐藤松代氏

正(任期：平成25年1月1日

～平成27年12月31日)

誤(任期：平成24年10月1日

～平成27年9月30日)

# 編集後記

元旦、各新聞社の紙面に目を通す中、一紙に「勇猛精進」という言葉について、「勇とは勇んで行動すること」「猛とは智慧の限りを尽くこと」「精とは不純な雑じり気がないこと」として「進とは間断なき前進また前進」とありました。大変に深い意味の四字に感銘するとともに、「勇猛精進」を生命に刻み、市民の皆様にお応えできるよう2013年新たな決意でスタートして参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

議会広報特別委員会

菅野 恭子

議会広報特別委員会	委員
委員長	大野 栄光
副委員長	山田 裕一
委員	澁谷 政義
委員	伊藤 勝美
委員	菅野 恭子
委員	菅野 栄